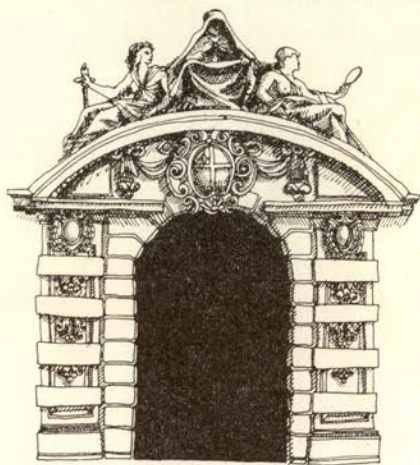


おしゃれの話



トア・ロードの坂道を、山を眺めながらシヨツピングを楽しむなどということは、おしゃれなミセスなら秋空のさわやかさを感じると、すぐ実行してしまいたくなるのではないのでしょうか。

格調高い神戸のオートクチュールとして伝統のあるエスター・ニュートンへちよつと寄つてみました。デザイナ―の畑田さんは「今秋は冬にかけて、大変シックな傾向にもどつてきましたね。色は黒・茶・ペーシェ・モスグリーン。春ものでも、白地に黒や茶が入つたものももう出ております。シルエツトは、コートやス―ツにベルトをつけて、ボーイッシュユにきこなす感じ、シックな色を若々しく着るという傾向です。オーバ―地でオーバース―ツをチユニック風に上着丈を長く着る方も多いです。

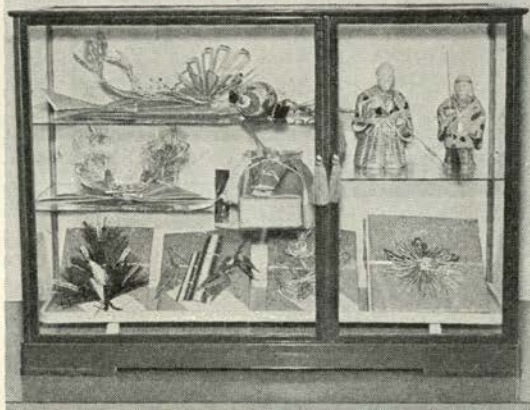
まあ今まではミセスも色を派手にして着るというスタイルでしたが、色は地味でも、デザインを派手に若々しく着こなすという形になってきましたね。今のモードは若い人が流行をリードしていますね。だから私どものところのように親娘二代のお客さまは、昔だとお母さまがお嬢さんのものを選んでいましたが、今じゃ、お嬢さんがお母さまのものを見たり、お嬢さんからセンスをとりいれたり。面白い時の流れですね。ミセスに一番ご注意くださいしあげたい点は、レースやラメを町で着たりなさらないこと、T・P・Oだけは充分にきをつけてください」と最近のミセスのおしゃれについて話していただきました。

最近バリー・シユーズで人気のあるトア・ロードのクロスへ足を運びましたが、社長の清水さんは「バリー・シユーズの今年の傾向は、太めの中ヒール、色は茶系統が圧倒的です。そしてやや若々しく、モダンな感覚のデザインですが、これはモードの影響でしょうね。

靴をお買いになるときは、まずはいてみることです。はいて似合うのとだめなのがある。自分の足にぴつたりあつたものは、あきがこないし型くずれがしません。あまり流行を追つてデザインだけで買つたりするといくらいい靴でもイヤになりますよ。できれば選ばれるときは専門店ですから、店の人にまかせることです。私たちは足を沢山みていますので、誰にどんな形が合うかは足を見ればだいたいわかりますからね。そのほうが上手なお買物ができますでしょうね。最近靴とハンドバッグを合わせてお買求めになるかたが多くなりました。ハンドバッグは、やはり金具が良いのはフランスで一番シユンプルでしゃれていませうと、おしゃれミセスにかかせない靴の選び方をおきました。クロスを後に外へでると、山の緑が美しく、トア・ロードのプロムナードをたっぷり楽しみました。

幸せな二人の
えにしを結ぶ 結納儀式用品

寿



新型ケース入御結納飾

定価 ¥8,000～¥30,000

合資会社 * 創業 35 周年

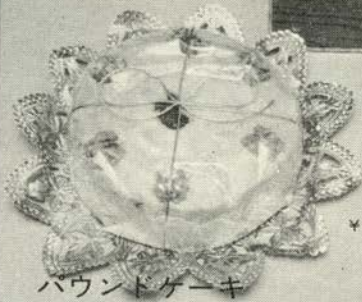
遠藤福寿堂

東店=神戸市生田区トア・ロード高架上 TEL<39>1871~3

西店=神戸市長田区市電菅原東入 TEL<55>2251~3

古くて 新しい味覚

フランス風伝統の味覚を
鍛えぬかれた技術と
最高の原料でご満喫
いただける
最高級のケーキ……



¥100

¥500

¥1000

パウンドケーキ
キャリヨン

バースデーに… クリスマスに…
婚礼のお引菓子に…… 好適です

神戸にそだって 70年

 風月堂

元町3丁目 TEL⑨2412~5

さんちかスイーツタウン TEL⑨3455

●お笑い座談会

しやべくり漫才の風土

夢路いとし

喜味こいし

きき手★織田正吉（放送作家）

★昔なつかし神戸の笑い

楠公前に八千代座という劇場があった。八千代劇場と名を変えて間もなく、といつても数年たってからだが、都市計画で姿を消してしまった。神戸では戦災をまぬかれた唯一の劇場であった。

そのむかしの大黒座であり初代・鷹治郎が出演していた由緒あるコヤだが、もちろん私はそんな時代のことには知らない。

戦後は、金井修や大江美智子のような剣劇がくるかと思ふと並木路子がリンゴの唄を歌ったり、突如としてストリップを上演したり、浪曲大会

を開いたり、先代・春団治がニワカを見せたり、支離滅裂もよいところであった。

（織田）

―神戸の住み心地はどうだったか？
いとし 仕事の関係で、神戸にいることは少ないな。でも、うちの子供は純然たる神戸っ子でネ。休みには、よう六甲へ行きよります―東神戸の本山で、今でも隣同士で電話が真ん中にある。

こいし そうですワ。あれ織田さんの脚本でしたね。NHKの。
いとし 今はもうちょっと、よくなってます（笑）

―最近、神戸の舞台は？
いとし 正月に国際会館にでるくらいですワ。酒飲みながら（笑）

こいし 神戸にきて十三年ちょっとやけど、ほんまに神戸の舞台は少ない。八千代座というのは、古いコヤですネ。

いとし 新開地はにぎやかでした―昔は、花月劇場。
いとし 花月から多聞座。芝居あり歌ありの興行でした。漫才のコヤも、浪曲のコヤも。

―吉田奈良丸さんですな。
こいし 大正座と常打の寄席がありました。神戸花月から名前を変えた多聞座には、司会で上ったことがあります。

―今は松竹座ですね。終戦後寿座とか、公園劇場などがありましたか？

こいし 公園劇場で、とりかえ漫才をしたことがあるんです。今の



▲ 織田正吉 さん

と墨で書いただけの立看板が置き忘れられたように立てかけてあった。客の入りもよいほうではなかった。

出演者は、コンビを組んだばかりの蝶々・雄二、AスケBスケなどだった。蝶々さんは、一時二代目ワカナをつぎ玉松一郎とコンビを組んで、神戸では新開地の寿座によく出演していたが、解消して新コンビを組み、M Zに参加したのである。
(織田)

Bスケ君と死んだ一蝶師匠がよう似とうからいうて、親子漫才をしたり、僕が吉本の喜多代ちゃんとしましてネ。客からの投票ですわ

当時は、永田キングがいましたよ

—こけら落しには、石田石松がきましたな。寿座は、掘立て小屋でいとし。あとストリップになって

—あの頃は漫才が中心です。蝶々さんがワカナの頃でしょう。

いとし。 どういうわけですかね。三宮は神戸の繁華街なのに、寄席のコヤができない。上方演芸の時でしたか、兵庫駅のガード下でありましたな。

—寄席のパレスですか。

いとし。 山陽の兵庫駅の前。仕事がかかけ持ちの時、引越み線を越えて舞台上に上りました。

—結局、映画館です。寿座も二回程焼けて、今は自転車の預り場です。あそこは楽しかったな。ムーラン・ルージュの残党がこもってたり、デン助がきたり。

こいし。 生田神社の境内にも、いいコヤがありましたな。

★戦後の笑いはM Z研進会から

そんな八千代座のだしものの中で、あざやかな記憶に残っているのは、M Z研進会という奇妙な名前を称する漫才グループの公演である。あとで知ったところでは、この会は秋田実氏の主宰で、M Zとはマンザイの頭文字であったらしい。入口に花輪があるわけでもなく、M Z研進会公演

—いとし・こいしという名前になったのは、M Z研進会の頃ですかいとし。 M Z研進会には、いとしこいしの名前が参加してました。—名前はどうなつたのですかいとし。 当時、突破・一郎というように、上下合わせて一人の名前になるのがあったので、そこから考えたんですわ。

—突破・一郎の全盛時代ですね。NHKが初めて漫才を募集して、僕の作品が入選しましたね。それをしたのが突破・一郎でした。その他では一歩・道雄。

こいし。 一歩・道雄さんは関西の喜劇から育ってきた人です。

★いと志こい志はしるこの宣伝？

そんな中に、夢路いとし・喜味こいしという男性コンビ



▲ 夢路いとし さん

いとし 昔はチャンバラもしましたな。
 僕は、当時の荒川芳博・芳坊時代は全然知らない。
 いとし しゃべったあとで、トリ

がいた。当時は、いと志・こい志といい、何とまあけつたいな名前だろうかと、その時は思ったのであった。だが二人のステージを見るうちに身をもじもじさせたくなるほどうれしくなってきた。
 熱演、というのだけではない。すこしおおげさというところ新しい漫才の波が押しよせてきた、という気持がした。私が漫才に強い関心を寄せるようになった原因の何分の一かは、この時のいささかの興奮にある。昭和二十五、六年頃だっただろうか。(織田)

漫才が笑い中心で格式が関係ないからでしょうか。
 いとし 名前が続いても仕方がないですね。持味が勝負ですから。漫才が好きなのは、そういった格式のなさです。実力主義でね。こいし 皆に、いと志・こい志と

▼ 喜味こいし さん



名前を変えましたからいうたら、ああ、汁粉屋の宣伝やないわれて一名前いうたら、人気や実力があれば大きいなるもんですな。
 いとし エンタツ・アチャコなど最初何やろと思いました。
 こいし ダイマル・ラケットも、最初は大丸・デパートで。
 一百貨店が珍しかった頃ですね。今だったらNHKが使うてくれへん(笑)

いとし これからの漫才をやる人はいい名前を先に探して、登録しとかんとあかん(笑)
 一お二人は、荒川をなのっておられた頃から、しゃべくり漫才でしたか。

ネタがないと下りられない。芝居をしたり、コントをしたり。

―神戸には漫才ではどんな人がいましたか。

こいし 現在では、捨丸・春代さん。小円・栄子さん。

―小円さんは六甲でしたか。

こいし 昔、ボラさんという人がいました。ボラ伊三郎といってね
舞台名は片假名ですが、本名は齋という字で。

いとし 当時、西条凡児さんも神戸の寄席によくでてました。

こいし 右楽・左楽のお師匠の道楽さんも出ていた常席で。

いとし 大正座の隣でしたか。出演していない人まで看板に書いて提灯をずらりと並べて。

こいし 昔、新開地のトラというのがいてね。そこら辺のアンチャンで、飲んでほうろろしてるんです。どこでも木戸御免ですワ。それが楽屋をのぞいては、先生、先生いうて。何もやらなかったら

客席に廻って、出てくるなり、大根、といいよる(笑)それが、

これで飲みいな、と何かやると、途端に「日本一」ですわ(笑)

―今は、そういう掛け声がない。こいし 酔った客ぐらいですか。

中途半端に声を掛けられるとやりにくうて。

―むしろ、漫才の場合は、ツボに入った時、どっと笑うてくれた方

がええ。

いとし この頃のお客さんは、オチまで待てないからだだしさがあるんですかね。ですからしゃべる方も省略したり。

こいし 客の息の長さによって、話が変わってきますワ。

―相手次第。相撲みたいですか。

こいし 絶対に舞台であせってはあかん。捨丸先生などたいしたもんです。

―安心感があるのですネ。

こいし 爆笑はなくても苦笑でいいんです。あせりますと、苦笑が苦笑でなくなる。

―その辺のところがキャリアですか。ある意味では生活のゆとりでしょう。お二人の舞台では、家庭的な私生活がよく取り上げられるのですが、実際忙しすぎて家庭の方は大変でしょうね。

こいし 結局、家庭的な話をするのが僕達の年頃に合っているんですワ。

―そうはいいいながらも、バックにあるものは、本当の生活みたいなものがでてきている。

いとし そら、純然たるアホにはなれませんか。判ってるけどアホなことをいうと、と感ぜさせる

―うまいことスカタンをいう。

いとし ほんとに当り前のことを当り前にいうところに面白さがあるんです。

―右楽さんは長田の寺池町とききましたか。

いとし 息子の秋山たかしさん、あの人は、西新開地の映画館の支配人だったらしいですな。知らんうちに、親爺のあとで舞台に出て

こいし 今は東京におるけど、あのドイツ人の三亀松。

―ユージェン・グリーゼ。

こいし フォン・タクトーね。あの人は六甲でした。奥さんが美容院をしていて。

―寿座でみたとき、フォン・タクトーといってもピンときやへん。こいし 自称ドイツ人やいうんです。

いとし 変な外人のはしりやね。こいし 旅に出て都合が悪くなる、私は治外法権だ、といったりいとし 急に言葉が判らなくなったり。気が合ったら、これはまた話が長い長い(笑)

★神戸の土壌は漫才を育てる

神戸は元来、漫才(万歳)とは縁のふかいところだ。

大阪では、大正十年頃吉本興業部が寄席を制覇し、万歳中心の興業政策をとるまで、寄席演芸の主流はあくまで落語であった。事実、万歳と同じ舞台に上ることを厭がる嘶家がいたわけで、万歳はそれだけ芸格が低いものとして扱

9月28日PM 5時の
マックのお客さま



若人の服飾(マック)

Mac **MAC**

★三宮本店/神戸センター街 ☎0895★トアロード店/セ
ンター街西口 ☎0896★新開地店/新開地本通り ☎57688
★姫路店★京都店

ORDER SHIRTS

タートルネックが
流行中です!



PAJAMAS

オーダーシャツとパジャマの店



イセヤ

三宮本通店 (33) 4937
三宮センター街店 (39) 4780



長谷川会館

葺合工場・階上★地区の会会場

★屋外物広告看板・プラスチック看板製作
東亜広告株式会社

取締役社長

長谷川忠義

神戸市葺合区旗塚通3丁目1番地

TEL (22) 1272 (23) 0237・2875・9137

家庭的な雰囲気と
と心がけております
ご家族づれでどうぞ



焼鳥 量めし
山形

三宮神社東路入る

TEL 33-5979

32-2417



かわれていた。

大阪よりも万歳はむしろ神戸で育った。伝統や格式を重んじる落語よりも、伝統破壊を続けている、まあ今日の流行語でいうならハブニングの要素のつよい漫才のような芸が、神戸で育つのだ。湊川新開地の千代廼座に出していた横山エンタツは長靴をはいて舞台に上り、青竹で相手の頭をたたいたという伝説がある。安来節をはじめ舞台興行にしたのも神戸だった。

おもしろければよいというきわめて即物的な考え方、伝統や格式にとられない感覚エエカッコしいの芸術まがいは、要するに神戸人にとって無用なのである。(織田)

— MZ研進会の頃から新芸座に入られたのですな。あの時は朝日放送の漫才学校。あれが寄席ブームの第一次だと思っんです。それとNHKの上方演芸会。

いとし 新芸座はもう十六年にもなりますか。とにかく創立第一回からです。

— 坊ちゃん覚えています。赤シヤツと山嵐で。

いとし 新芸座の前は、宝塚あれもこれもショウウといって。

— 新芸座の劇場のできる前ですか

こいし 最初は北野劇場で。

いとし 宝塚の大劇場の上に小さなホールがあって、そこで大劇場に入るお客さんの時間待ちをねらったのです。大劇場が始まるとガランガランになって(笑) 一所懸命している最中に。その頃、宝塚で男生徒募集があって、そういう連中が大劇場に出られないもんだから、新芸座に合流しました。

こいし 役が付いてしゃべれるのですからね。

— あの時分の漫才芝居は面白かったですな。

こいし 今ではテンポがちがう。昔は、ストーリーを追ってゆっくり笑わせる。

— 今みたいにコマ切れにどんどんギャグを放りこむということはなかったでしょう。

こいし でもギャグなどは、そんなに変わっていませんね。

いとし しかし今は、すべったりころんだり(笑)

— あれはかなわんでしょうね。あれはあれでええけど、やっぱり何か見ていてむなしい気がします。ころんだら笑うというのは、誰でもできることですから。

いとし 僕らも最初、新芸座で坊ちゃんをやるいうた時、一体どうするのやろと思いましたが。でもいざやると案外できるものです。

— あの時分の演し物に忠臣蔵があ

りましたな。こいしさんが定九郎で、与市兵衛がAスケ君。

こいし あのAスケ君が面白かった。北野劇場の頃、提灯か何か持って、ああ電池もつたいない、この電池はどここのメーカーの電池や、いうてね。みんなでもう何かメーカーから持ってくる頃や、いうてたら丁度、一週間ぐらいで楽屋に来てね、明日お伺いします、というんで、こりゃ何を持ってくるやろ、と大騒動。そして、きれいな包装紙につつんで持ってきて、ネクタイピンやというて開けたら何と電池一個(笑) すぐに名前をかえりましたワ。

いとし これも北野劇場でのことです。幕が開いて芝居が進行しているのに、芝居の結末ができていない。横で秋田先生が一所懸命に書いている。舞台のそでに引込んで、先生これからどうなるんぞつか、と聞いては舞台上に戻る。これも当時のハブニングですわ。

★住み心地のいい神戸の海と山

が、神戸の寄席は今や湊川新開地に松竹座が一軒あるだけとなった。それも、テレビの人気者をナマで見ようという客を対称にしたものだと思えば、テレビ時代はいよいよ大衆芸能を神戸から一掃したことになる。

それはかりではない。テレビは演芸の質そのものを根底からゆさぶり、芸をどたばたとにぎやかなばかりで、ますます利根的なものにしてゆくしかし、そうなればなるほどケレン味のない、いとし・こいし兄弟コンビの話芸が、断然、光ってくるのは皮肉な現象だ。

文部省もやっとな気が付いたらしく、このあいだ芸術祭奨励賞を贈ったのだった(織田)

何か目新しい漫才の形式は考えられますか？

いとし オークストラを使ってBGMを流したことがあります、人数を揃えるのが邪魔くさくてね
こいし 何か間に入れたり、音を使う方が楽ですけど。でも、今している漫才の形態は、あまりかわらんでしょう。

いとし 頭を下げることを止めようと思っても終りしなに頭を下げないと格好がつかない(笑)

最近若手が電波に乗るのが速くなって、人気はでるのですが、底が浅い。それに反して、しゃべくり漫才は、練りあげた人生経験がでるのです。

こいし お客さんがそうさせるのとちがいますか。本人が気がつかなくても、売れるうちに売ってお

こうというので。本人がかわいそうですな。

何か押しつぶされそうで、歌手の世界と同じですワ。

いとし あたった頃に次の人がでてくる。

こいし 人気のでてる時はいいけど。階段を一辺に十段上ってしま

うと、下りる時の一段がこたえる
いとし となると、消耗品ですな。

いとし 自分をたえずモデルチェンジして行くわけにはいかないし

アメリカの漫画であるのですが人物は同じでも、小道具とか、背景を変えていく。結構それで時が経っても意識しない。目立たない

ところで少しずつ変えて行くのがいいんでしょ。漫才の場合、古い型は今でも残っていますね。

こいし 僕らの師匠は鼓を持ってましたもんね。だから僕ら師匠から教わったもんいうたら何もありませんワ。

そういえば、漫才にはいろいろな名前の系列がある。

こいし 浅田、砂川、若松、荒川でも、本元をたずねると同じようになります。

浅丸という人は立派でした。重鎮でしたね。

こいし 最初、師匠の部屋に入ったら、火鉢のところに変な汚ない爺さんが座ってる。僕らの出番はいつや、どこに座ったらええねん

いうてたら、その爺さんが、お前らの師匠は誰やいうから、芳丸師匠です、と答えたら、何と、ああヨシの弟子か、というんです。浅丸師匠ですワ。僕らにしたら大師匠ですが、火鉢にボサッと座ってるもんやから、知らんわな(笑)

最近の神戸はどうですか。

いとし 今の家に移った時、最初は芦屋だと思っていたのが、実の所、神戸の東はずれ、本山ですワ

みみずくの声や、寺の鐘が聞えたり淋しいところでした。

こいし 車にまだ乗れない頃、よく国鉄で乗り越しをして。気が付いたら明石ですワ。そこから車で帰ったり(笑)

食べる方は、神戸がいいですね
いとし とんかつ武藏ね。ベルのインドネシア料理。

こいし 竹葉亭。

いとし それにバラライカにカルメン。六甲のジンギスカン料理。

今は六甲もにぎやかになりましたね。冬は子供を連れてスキーに行きます。こっちは中で一杯飲んで

いる(笑)

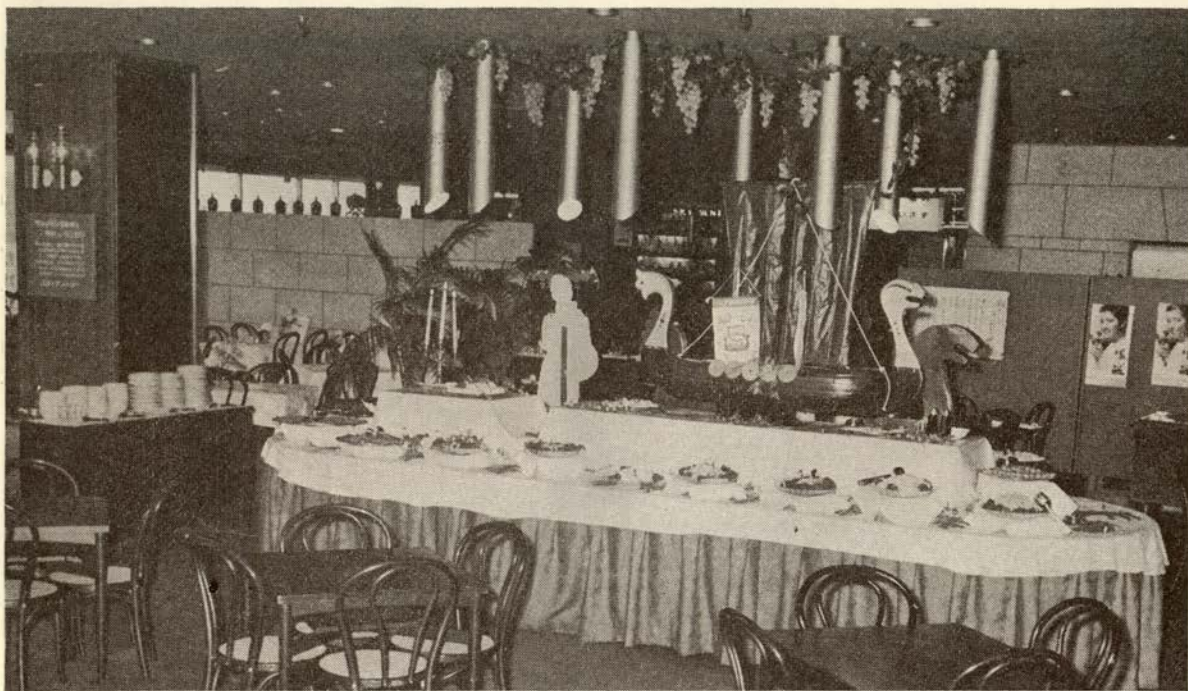
こいし 飲むのは彼の方が上手ですから。

いとし 蛸焼きで飲む店がありません。

蛸の壺。今はきれいですよ。暇なとき、蛸の壺でも一杯やりましょうか。

八文責・編集部

●●● スカイサントリーでご家族の語らいを ●●●



- ★なごやかなムードで一品料理を（盛りだくさんに準備しています）
- ★味の多様化時代に最適の北欧風バイキング料理を

飲みほうだい（サントリー純生ビール クラウン・コーラ）+食べほうだい！<北欧風ヴァイキング料理> 1,200円<飲食税120円別>



なごやかな
ムード
すばらしい
眺望！

一品料理もあります 三宮交通センタービル9階 TEL 33705~6

スカイサントリー

いづべ元町一〇〇年物語

百年以前の元町の話

川辺賢武 〔神戸市史編纂室〕

■五輪塔の話

現在、これが昔の元町だと証拠になるものが少ないが、ただ石塔が唯一の資料といえます。石塔は花隈からと、元町の四丁目から五丁目にかけて水道工事をした時に出土のですが、花隈からは、昭和三十八年頃で、八十個ほど見つかりました。ところが、花隈から出たのは、五輪塔の下の四角い台石ばかりなのです。五輪塔というのは昔は、墓として祭っていたものです。現在墓場で見られるような墓は、元禄以前にはなかったのです。下から、四角丸い石、それから三角形の傘が乗っていて、次に丸と宝珠が乗っている。当時、三宅という料理屋だと思っただけですが、建物を建てる時、井戸側にしてあったのが四角い石だった。ところが元町からは丸い石や三角形の井戸側として使われない石が出る。これを花隈から出たのと合わせる時、五輪塔のセットができる。花隈からの四角い台石には文字が彫ってある。ところが元町からの石には文字が彫ったのがない。その文字をみると、非常に古い天文八年というのがあった。天文二十二年、それから永禄十年、花隈城ができた年です。男の墓もあれば女の墓もある。生存

中に作った墓もある。このように、花隈では、工事をする時によく五輪塔ができたのです。それはきつと、慶長八年の花隈城落城の時に戦死した人の墓だといわれてきた。ところがちがうですね。花隈ができた永禄十年より三十年も前の天文時代の石塔が出てきている。

■共同墓地のあった頃の元町

今は、元町といえば元町通りのことですが、当時、元町四丁目から五丁目の街道筋の田園地帯に共同墓地があった。花隈の城が陥ちてから、花隈村の田地では、かんがい用水が必要になった。そのために井戸を掘る。その井戸側にするので元町から墓石を持ってきた。お参りしている墓は持ってゆけないが、無縁仏がたくさんあった。その墓石を持って井戸をつくったということが実によく分る。だから、元町は天文時代から墓地になっていた。その意味で、元町の資料としては墓より古いものが何も残っていないのです。花隈から出た墓石は福德寺においてある。元町から出たのは唐櫃の方へ持って行った。何のためか分らないが、幸いに、文字の彫ってあるのが花隈にあるのでお参りはできるのです。

■花隈村と元町の関係

四百年ぐらい前に、中宮あたりから浪人が二人、元町にできて二軒のお茶屋を出した。これが二ツ茶屋村のおこりです。現在ではそれ以上昔のことは分らない。元町の住人についても、おそらく当時、元町には点々と家があったのでしよ



明治初期の元町を語る風俗画。

うが、大方は花隈からの人らしい。花隈あたりの人が、ここらにかなり広い共同墓地をつくっていた。古くは花隈村が、相当元町の方へ入りこんでいたのではないかと思われる。

明治以後の

元町の話

荒尾親成

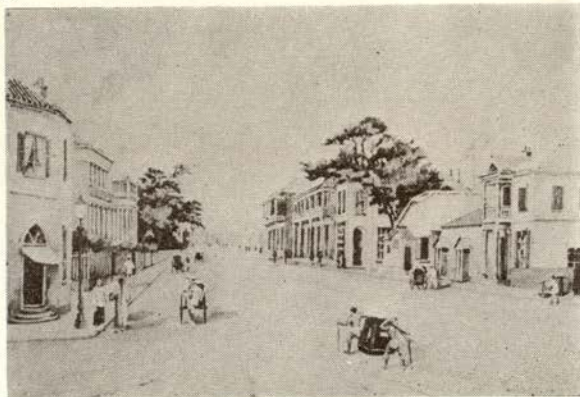
△元神戸南蛮美術館長▽

■慶応四年四月の地図は物語る

慶応四年四月の地図を復刻すると、元町通りは西国街道で、二間幅の間道があった。この辺には相家ができていて、記録によれば、人口三、七〇〇人、戸数九百戸です。新開地からの西の旧兵庫、人口で二万人、戸数五千で、当時は大体兵庫の方が本家で、こちらの方は開港場でした。

■居留地から神戸元の町の話

この開港場も、当初駒ヶ林の海岸につくろうとしたところ、地元が西洋人をバイキンみたいに嫌い、それで、鯉川を西の境、旧生田川を東、北は西国街道を境としてそこへ居留地四万坪を設けた。ところが、にわかはこの西国街道の三、七〇〇人、九百戸が発展して、西洋人はキリシタン蛮天連どころではない、貿易の利潤追求だということ、全国から人が集まり、バタバタと家が建ち並び、誰言うとなくこの辺を神戸元の町や、元町やということになった。そしてこれでは狭すぎるというので、明治六年、南の方に栄町通りをつくり、明治七年五月二十日付をもって、公的に元町通りが誕生したのです。慶応四年の地図では十の町があったが、元町通りと改た



明治8年頃の居留地風景

ると共に、この町名もなくなった。これから北は当時畑で、面白いことに、居留地が狭盗であれば、今の三越の南、宇治川のところを境として、西国街道の南側に住んでもええ、というお布令がでて、主として海岸通りには中国の人が住んだようです。

■酒と女とバクチの話

生田神社の横に競馬場ができて、明治五年には国際色豊かな競馬をし馬券も売っている。中国の人は波濤万里を越えて神戸にきているから、淋しくなって、二号さんをつくりだした。そしてその二号さんを花隈におき、これが芸者町の元兎となったので、明治二十年代には随分とできてきた。そこへもって来て北長狭通りの吟松亭の旧家の出の橋本藤左衛門、三丁目の鉄屋弥五平、この肝入りで、藤田泰蔵と一緒に遊郭を三越の南の弁天浜の福原町につくっている。欽楽街です。それが明治七年に神戸・大阪間に鉄道が開通し、神戸駅をつくるのに、こんな所に遊郭を置いては邪魔になる、というので今の新開地の福原に遊郭を持っていきましたのが明治四年です。そして有力者が神戸に眼をつけだして、ホテルができるようになり、三越の向いに自由亭ホテルができた。明治十年と十八年には明治天皇をお迎えし、当時この辺が非常に賑わってきて、三条実美、岩倉具視などの文武高官、この元町通りに宿泊させたという記録がある。

西南の役が明治十年二月。この時から神戸が官軍の輸送基地になり、弁天浜が兵站基地になりました。これとひと儲けた人が、後の光村印刷の光村弥兵衛さん。県庁の近くに大きな屋敷を構えていた。もう一人は、大三菱を形成した岩崎弥太郎。神戸駅と三宮駅、今の元町駅ですが、この元町の周辺には大変な金持と、貿易港と居

留地と、なまめかしい花隈と遊郭に囲まれて、だんだんにぎやかにって来たようです。

■思い出話

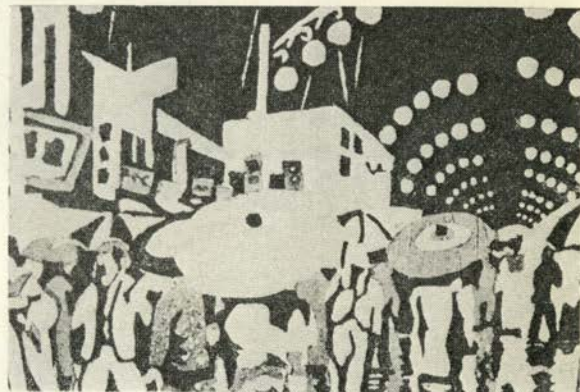
一誓文払い・歳の市

私が神戸に来ましたのが、五才の時、明治四十年です。最初に落着いたのが脇浜で、今日の元町駅を降りてきた出口の小路に、井上丑松さんという足袋屋さんがあった。これは名人芸で、舞子におられた有栖川宮の御出入り、また花隈の芸者さんに五枚コハゼの足袋を作っていた。その人の

兄さんと父が軍隊友達という関係もあって、元町へはしょっちゅう遊びにうろうろしていました。変わったことをして宣伝をしていたのでは、あの誓文払歳の市。盛んなものでした。四丁目の角のところにガス焼き屋さんがありまして、しるこを飲ませている。にきびはなやかな第一神港商業の学生の頃には、今みたいな共学とちがうので、そこに行けば親和女学校や、ハイカラな松蔭や、神戸女学院の女学生と一緒にしるこを食べられる。そういうことの影響があります。

■明治四十二年—マラソン競争

古くは、明治四十二年にマラソン競争があった。楠公さんの前からスタートして、淀川の関門のところでゴール。野球の選手みたいな帽子をかぶって、選手は足袋はだしもあれば、ワラジばきもある。それがこの元町通りをずっと走りました。これはえらい人気がありました。確か、ゼッケン四番の金子某という在郷軍人が一着でし



川西英画伯が描く昭和初期“雨の元町”

た。

■落語家の変装競争—大正四年の思い出

大正四年、小学校六年の時、元町が一丁目から六丁目まで買いきって思いきった宣伝をしたことがあります。その時分の落語家を十人呼んできて変装競争、午後の一時から三時までの間に、噺家が何に化けてもかまへん。三丁目に審査場を設けて、早く落語家をつかまえてきたお客さんに賞品がでて、一番最後まで見づからなかったらその落語家に賞品がでる。元町通りはえらい人で動けないぐらいでした。今、八十一くつの桂南天というのが、南京街の路地から中国人に化けてネギひっさげて来るので、おっさん、桂南天やる、いうて連れてきた思い出がある。しかし、これが大当りに当って、新開地と芸能人・落語家が非常に親しみをもつようになった。

■アスファルト道路の始まり—元町通

アスファルトを一番最初に敷いたのが元町です。これがまた珍しかったです。神戸は雨が降ったら荷馬車はなんらんしていたので、路はドロドロ。それで皆、高下駄をはいておりました。しかるに、元町では草履で歩けるというので非常に有名になった。

何といっても、誓文払いに歳の市。これすましたら、正月がくるのがうれしくてたまらん。それじゃ元町へ遊びに行こか、というぐらいの人氣があったのです。

写真機は、大正三年ぐらいから売ってました。私が買ってもらったのが大正四年。赤壁薬局と安井さん。新しいものは、元町にこないと買えなかった時代です。異人さんがうろちよろしていることも名物でした。

おしゃれの秋に
〈千秋堂〉メトロこうべ店がオープン!

MOTOMACHI



METOLO KOBE



新しく誕生したメトロこうべ店を元町店
同様によりよくお引立てくださいませ。

ビジネスに——ワイシャツ・ネクタイ・ベルト・アクセサリ—
レジャーに——ポロシャツ・スポーツシャツ・ブレザー・スラックス

紳士洋品の店

千 穂 堂

元 町 店〈元町4丁目〉 TEL 34-6959

メトロこうべ店〈神戸駅前〉 TEL 34-0550



呉服の粹

赤

坂

神戸市生田区元町通六丁目
電話元町(八)五五一八番
五六五三番

神戸遊戯誌 62

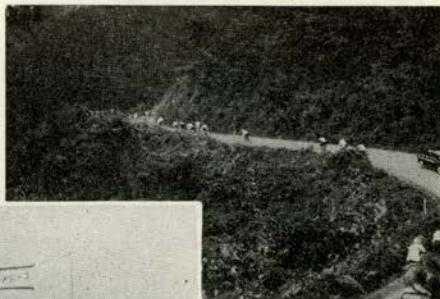
★望まれる事故防止と専用道路の増設

戦時中には自転車部隊ができて、中国大陸や東南アジア方面で大いに機動力を発揮した。戦後は全国各地にレクリエーションとしての自転車利用が普及して今日まで続いているわけだが、これと平行して競技が行なわれるようになった。同時に昭和23年に通産省が競輪の「自転車競技法」という法案をつくった。翌年には兵庫県に県自転車振興会が生まれ、神戸王子公園に自転車会館が作られた。さらに30年3月7日に全国に先がけていち早く県サイクリング協会ができたが、会長は岸田幸雄氏、顧問は首藤新八氏だった。そして31年から活動が始められ

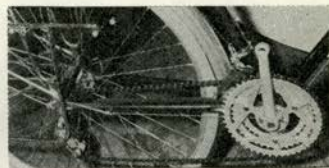
た。

戦後の県下第一のサイクリング・ブームは34年ごろだった。この頃になると日本の経済力も十分復興してきて国民の生活も豊かになってきたので、自転車の利用者はうんとふえたし、競輪もプロ、アマとも軌道に乗ってきた。(いってみれば、今日の自動車ブームに先がけた交通ブームだったわけだ)。つづいて39年5月に日本サイクリング協会(JCA、財団法人、会長・安井謙氏)が設立され現代までつづいている。レジャー用の自転車旅行などはとりわけ楽しいものだが、全国一周などは県下でも30年頃から行なわれていた。県サイクリング協会の面々7名は30年春に明石から東京まで六七〇kmの旅行に出

写真右・下は、いずれも昭和38年
全国自転車競技会主催。第2回
全日本産業人琵琶湖一周サイ
クルロードレース。走行距離実
に153km、全国から124名の精
鋭の集うレースであった。



写真右は、前3段、後5段、計15段変速のギヤ装置。



写真左は、Royal Norton 社製の15段
変速キャンピング、サイクリング車、こ
れに6個のバスケットをつけて、値段は
85,000円。中古車並みである。
(ヤマダ・サイクルセンターにて)



サイクリング (2) 青木重雄

掛けた。その日は草津で一泊、二日目は名古屋、三日浜松、四日沼津、五日目に東京に到着した。この他全国の府庁や県庁の所在地めぐりを行なったが、途中天候不順で苦しめられた話など豊富である。行く先行く先で当時は割り合い各種のアルバイトが求められやすかったので金銭面の苦勞は少なかった。レクリエーション目的は外国でも盛んで、スエーデン、ノルウェイ、デンマーク、西ドイツなど特にめだち、レクリエーションと健康をめざしている。一方レーシング（スピード競走）の方はイギリス、イタリア、フランスが盛んだが、プロ競輪の場合同トラック・レースはわが国のみで、ヨーロッパ諸国はすべてロード・レースである。

ところで、現代では自動車洪水のため自転車のサイクリングが行なにくくなってきている。だからよほど交通のルールとマナーを知っていないと、他人に迷惑を掛けたり、事故の原因になることが多い。ことに農村地帯や大都會周辺は若い人の通勤や通学用の自転車利用が多いだけに事故も多い。自動車や單車との接触事故がめだちが、ブレーキがきかずに起こる事故も少なくない。だから各地では業者がブレーキの点検に最近大いに協力している。県下では播州地帯に通学、通勤利用者が最も多いが、全県的に年々事故がふえる傾向にあることは困りものだ。昭和42年度自転車と單車利用の県立高校生徒の交通事故を県教委が発表しているが、被害の方は死亡12、負傷98件、加害は101件を数えている。各校では自転車通学について日ごろ正しい運転の指導を行なっているが、たとえば、自転車通学の距離は3キロまで、雨天の場合はカサをやめ雨ガッパ着用のこと、單車はヘルメット使用といったぐあいだが、その他の交通法規試験も実施している。芦屋市は特に熱心で教育ママも率先して子弟の運転に協力している。神戸市内の各校の交通事故は少なくないのに全体的に放任主義の各校が多い。熱心なのは福住小学校ぐらいのものだが、自動車はふえる一方なのだから、今後とも学校での指導は一日もゆるがせにす

べきではあるまい。この一文を機会に各校の先生方に警告を発しておきたい。あわせてサイクリングの正しい行ない方を教えるためにリーダーの養成もやはり必要である。県でもかつて養成講習会をやったことがあるが、自転車乗りなんて簡単とはいっても、ちょっとしたところから取り返しのつかぬ事故が起きるのだから、交通法規はもちろん、自転車の性能、利用者の肉体的条件と自転車の選び方など知っておくことは大切である。明石市では明石自転車商業協同組合と組んで「自転車指導カード」を作り、利用車に配付している。

さて、もう一つ望まれるのは道路の改善である。自動車の大増加で自転車の影が薄くなったことは事実だが、レジャーとしてのサイクリングの魅力は決して捨てられてよいものではない。いや、ヨーロッパ各国の現状をみても今後いっそう盛んになってほしい気がする。そのためには新規のロードには必ず自転車専用道路を作ってほしい。このことを道路構造法に織り込んでほしい。県、市はじめ関係者からは建設省に対して促進運動をもっと強力に展開する必要がある。神奈川県、徳島市、大阪市ではすでに同運動が展開されている。その他、東京、静岡、名古屋、京都、岡山、広島の各地でも盛んである。ちなみに兵庫県では尼崎市内の幹線道路に専用の区分帯が設けられている。その点ヨーロッパの各国がうらやましい。西ドイツ、ベルギー、オランダなどは専用道路が四通八達していて、町の中心から往復道路が設けられているほどだ。ワンダー・フォーゲルの発達と共に遠距離ツアーがふえたこと、遊びとスポーツの中に教養を高めるといふ目的があるわけだから、わが国でもこの善例を当局者がもっと重視してまねてほしいものだ。なお、自転車の種類だが、レーシング（競走）の方は車体は細く、タイヤは27吋、レジャー用は、キャンピング向き（運搬用）は10—15段変速、日帰り程度の普通車は3—10段変速となっている。

マダム・ド・コウベ ⑩

吉岡康栄さん

竹田洋太郎

私の会社の同じ部屋の先輩、同僚のところへは、しばしば女性が訪問される。私には一向そういうことがない。そこで、なかでも美しい女性の訪問者があると、私は指をくわえて見ていなければならない。

その、美しい訪問者の一人が、ある日突然、私に会いにこられた。なにかの間違ひではないかと用件をうかがうと、兵庫県精神衛生協会の主催で「アルコール中毒」に関するパネル討議をやるが、そのメンバーとして私に出席してほしいとのことである。

他のメンバーは、保健所長さんら、専門家ばかり。私の資格は「学識経験者」ということらしいが、私に学識があるはずがないから、つまり経験者ということになる。私は「アルコール中毒の経験はありませんが」と答えると、「ご経験はなくてもお酒にはお付き合いそうでおっしゃる。「まあ、酔っぱらいの気持なら、よくわかっていますね」「ギャンブル」

依頼者が、なんといつても平常気になっている女性だし、かも晴れやかな微笑をたたえ小首を傾けて説得されると、フニャフニャとなって引き受けてしまった。数年前の話である。

聞けばこの方、兵庫県がんセンターにお勤めの「医療ソーシャル・ワーカー」吉岡康栄さんだ。患者さんの相談相手というお仕事だから、話の聞き出し方、説得力充分なのは当然でもあった。

それ以来、私は彼女の隠れたファンとなった。なぜ「隠れた」のかといえば、彼女の勤め先へ私がまかり出てお話をすると、私はガンになったのではないかと、心配する向きもあるだろうし、相手が美人だけにどんなウワサを立てられるかわからない。(私がこういうと、それは単なるウソボレに過ぎないという意見が圧倒的だった)

そのため、あまりお話をしたことがないのであるが、尊敬する吉岡さんをマダム・ド・コウベに書くという口実で、数時間ご一緒できたのは誠に幸いだった。

ここで断っておかねばならないのは、吉岡さんは輝ける独身であることだ。それなら「マダムはおかしい。マドモアゼルではないか」とおっしゃる方もあろうが、社会的に大きな仕事をしている女性への敬称としては、フランス語ではマダムという言葉が許されるはずで、決してミセスの意味ではない。

それはさておき、彼女の仕事である医療ソーシャル・ワーカーとはなにだろうと考える方が多いはずだ。実は私も、例のアル中の討議に出るまでよく知らなかったのだが、一口にいえば、患者とお医者さんとの橋渡ししただけか。

吉岡さんの勤めるのががんセンターだ。そこにいる患者さんや、そこへやってくる人は、もちろん非常に敏感な心理状態にある。だから主治医となんのためらいもなく話ができるはずがないともいえる。

しかも患者さんの悩みは病気のものについてだけではない。まず経済問題がある。それに病気が長引いたりすると必ず起きるのが家族間の人間関係の葛藤だ。こういったことの相談相手として、大きな病院など医療施設



には医療ソーシャル・ワーカーがどうしても必要だ。
がんセンターには「医療社会事業相談室」という、い
ささかいかめしい看板がかかっていて、そこが吉岡さん
の本拠なのだが、患者さんやその家族は、ためらいなが
らもはいってきて「あなたに話してもよろしおまっか」
と話しかける。

一度氷が破れると、ソーシャル・ワーカーはまたとな
い相談相手と患者さんには見えてくるのだ。そのため
は、ソーシャル・ワーカーにはすばらしい忍耐力と、人
間理解の能力が要求されるだろう。

だがこの仕事の意義や内容をよく知らないのはわれわ
れだけでない。お医者さんも、患者さんもその存在をよ
く知らないくらいだ。

吉岡さんは、その道のベテランとして、本職に関係し
て、子宮ガンで治った婦人のグループの世話や、ガンと
闘う最高の戦術である早期発見早期治療を説くための講

演にも出かける。また、神戸にはこの仕事の専任者が二
十五、六人おられるが、そのグループである公衆衛生協
会医療社会事業部会の仕事も多い。

吉岡さんは長田高校から日本女子大の社会福祉科へ進
んだ。先輩の一人が東京の聖路加病院でこの仕事をして
いたので興味を覚え、卒業後、大阪厚生年金病院で六年
そして神戸に帰ってきたというわけ。

キラリと光る眼鏡はちょっとこわいが、その中の目と
口が、なんとやさしいことか。吉岡さんを話し相手にし
たがるのは患者さんだけでない。お医者さんも看護婦さ
んも彼女の部屋で話し込み、さっぱりした気分になって
出ていく。「私は職場のホステスよ」とおっしゃってい
る。一度あなたもがんセンターへいらっしやいませんか
「私はやめておこう」とおっしゃる気持はよくわかりま
す。

△写真は吉岡康栄さん▽

★かなり東京に近いね。神戸っ子というのはスマート・ケチな連中が多いし(笑)

高梨 だから人種として東京に似てるんじゃないですか
春川 でも、神戸の人があかぬけしてるということをよく聞くけど、どこへいってもメーカーシップも化粧も同じだから女の人をみるかぎり特別な人種とは思えないんだけど……。

★それは神戸で生活してその人間になりきって内側からみてるからじゃないかな。外側からみる神戸には何かあるわけやね。

春川 要するに地形やろね。山も海も近いし、空もわり

にきれいだから、神戸自体に魅力があるといえますね。
★ただ、狭きゆえの何かがあるでしょう。話題が繋がって

いてたぐっていくとみんな繋がって、意外なもの

と出くわすことがあるね。
春川 だから共通の話題をもつ仲間意識みたいなのは

かりでできてくる。それが一部の人だけであって、はたして同じ神戸の人でも他の人に通じる言葉やらかと思うねんけど。

★そういう点でローカルであるということを感じるけど、
商売人はあかぬけしてる。だから、相当な掘出しものがある。
春川 私はじめて神戸に来て、舶来の洋服が店にた

ざらしになってるのを見た時はびっくりしました。もっ

たいづけてウィンドウに飾ってるんじゃないかとあちこち

においでるでしょう。ああ、神戸だなあて思いました。

高梨 さっきのフォークの話だけど、神戸だけは大阪、

京都とは異質で、神戸ではフォークの音楽性を重視して

ますネ。
春川 彼女はフォークの熱烈な信者ですよ。

高梨 信者じゃないわよ(笑)。
★僕もラジオ番組でよくマイクの前で話すんだけど、あ

の快感は何ともいえないね。
春川 そうですね。一方交通で、かってなことをしゃべ

しゃべらなきゃならないときがあるんだから(笑)
★ラジオは音楽番組が主だけど、あい間にはいるおし

べりはヘニャヘニャして、くだらないといったらいいの

かな、やっぱりくだらないね(笑)
春川 ひと昔前では専門家に書いてもらっていったん

れど、何んでもよく知ってる人にしゃべってもらうとい

うようになったのが最近のラジオのスタイルです。

★ひとつの番組の放送までにはやっぱり準備が要るん

でしょう。パッパッと次々という具合にいかないんです

か
春川 それは無理ですね。限度があるし……。

高梨 番組によりますね。なまの場合もありますけど、

内容的にはやはり浅くなります。
★それから、最近

はシロウトの人にマイクを向けても

応える術を知ってる、あれはおもしろくないね。どきま

ぎした態度がかわって我々には親しみを覚えるんだけど……

春川 テレビもやたらと公開番組が多く、一億総タレン

ト時代ですからね。

★感情論争と理論論争があるでしょう。理論論争の場合

NHKなんかがよくやっていますました連中がもつとも

らしいことをいって、というのは学校の講義と同じで

すぐ退屈してくる。感情論争の場合、民放にみられるよ

うに、タレントがしゃべったり喧嘩してるのをみると非

常にもしろい。そういうタレントがこちらにはいない

ね……。あんまり聞かないけれど、ラジオというのは音

楽番組が多いね(笑)。
春川 #おまえとこジューク・ボックスか”いわれたこ

とがある(笑)十九時間半の放送時間の一部を聴かれて

そないいわれるのは心外やけど、もつともなことでもあ

る。しかし、私達もほんとうにしゃべりたいという人を

探してるんですよ……。
★このごろ和製ポップス

というのをよくきくけど、昔、松

島とも子が唄ってたような童謡みたいなばかりを四、

五人の長髪の男の子が唄うてるでしょう。ほんとうのお

もしろい曲がどうしてないのかなあ。そういうのはたえ

ず求められてるんですか?
高梨 勿論、捜していますし、若い人達のあいだでもい

るいろな型でやっていますよ。むこうの曲をきいて新しい

サウンドをとり入れていくけど、結局、レコードになるのは専門家がつくった何かパターンにはまった曲になる
★シロウトの作った曲を公けに評価する場があると、ものすごい傑作が生まれると思うのだけれどなあ。

二人 それはやってますよ。

★しかし、今やっているのはきれいごとに終わってるでしょう。もっと町角からひっぱり出す方がおもしろいよ。エッチな唄の方が多ければいい。(笑)

春川 それはすでにやってるし、当然そうなってくるでしょうね。まだ十分とはいえませんが、ここ一、二年のラジオの実績をみてもそれが表面に出ています。ただ、レコードになると平凡なものになってしまふことが残念ね

高梨 商業ベースにのって商売になるからレコード化するんでしょう。いい曲を公開する場があってもそれがレコードにならないといふ曲でないみたいなの風潮がある。

★それはあるね。僕のつくった唄でも別に目新しいもんじゃないけどレコードになるとみんなが感心するし、扱いきちがってくるからね。(笑)

春川 レコードになったとたんにごっつい穏やかになりすぎたりしてね(笑) そうなったらスリルもサスペンスもなくなってしまう。レコードになる前は原曲でやってくるからおもしろいけど、たまたまレコードにすると今度は原曲も使用にくくなり、放送局にとっては弊害になってしまう。

高梨 それに、同じ唄を同じ人が同じ歌詞で唄っても、レコードになるとその唄の持味がなくなってしまうし。春川 ディレクターと、もと唄の作者の考え方が違ってくるからやろね。

★リラックス・インタビューが活字になるとおもしろくなくなるのと同じや(笑)。やっぱりこれはいけるという目をもったスタッフのいる会社が伸びるね。ところで神戸で好きな処はどこですか？

春川 平凡やけど、やっぱり海かなあ。

高梨 私は海も山も両方やね。早くいったら全部が好き春川 お肉が安くてうまいですね(笑) 一流といわれるお店でたらふく食べても、私らの給料では高いことは高いけど、東京や大阪から較べたらずっとおいしいし、安い

★食べ物はおおいに自慢できるね。それがひとつの取り得になってるといえる。だけれどね、神戸の狭きいろのは僕らみたいな若いもんにとっては弊害になるなあ。

春川 仕事はしんどくないですか？

★しんどくないね。テレビ、ラジオ、デザインその他いろいろ手を出して画家いうよりイメージ・プロデューサーといった方がいい。それでもよく友人から中途半端にならないかといわれるんだけど、一発一発が勝負で、こわいけれどやりがいのあるもんやね。しかし、何事も自分が動かないとできないことはたしかやね。

春川 専門家よ奮気せよ、いうことですか。

★マクルーハンがプロは小さなミスはしないが、大きなミスをおかすといってるけどたしかにいえるね。ものごとのエッセンスというのはプロデューサーにしか表現も評価もできない。プロデューサーというのは実に楽しいし、カッコいいね(笑) ラジ関には女性プロデューサーは何人？

高梨 今はもう二人。

★ディレクターは？

春川 今はもういませんよ。要するに番組をつくっているのは女性では二人。どんどん合理化がすすんでもう人間はいらん、いわれているのですよ(笑)。

★ラジ関のアナウンサーはほとんど結婚してて、おなかの大きい人が多いと聞いているんだけど(笑)。大きなおなかでサテスタに出たら動物的でいいと思うね(笑)

春川 今はたまたま、動物的な風潮を排除しようと風潮があったからそれに従っただけです(笑)

★ラジ関はおなかの大きいアナウンサーばかりやと聞いたんやけど、あれは、おなかの大きいアナウンサーが二人いてたまたまその二人に会ったかららしいなあ(笑) 春川 最初一人やっただが二人になったからみんなや、いうことになったらしい(笑)

★そういうとこなんか非常にローカルな感じがする(笑)

春川 そんな関係あらへんわ。それは誹謗やわ(笑)

★春川さんは結婚してよかったですか？

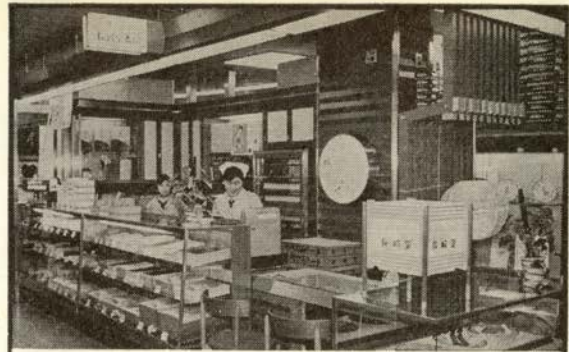
春川 まあ、よかったですねえ(笑)

★そうですか……(笑)



神戶三宮トーアロード
 電話 本店 33-0001
 南店 33-1616
 さんちかスイーツタウン
 電話 33-6532

龜の井 龜井堂本家



ご贈答に風味豊かなカステラ

長崎堂本店

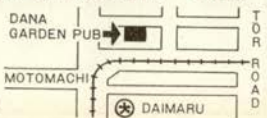
本店=大橋町5大五ビル (61) 0553-4
 新開地店=松竹座前 (56) 2423
 元町店=元町 6 (34) 4130
 さんちかスイーツタウン (39) 3625

味とムードのダナガーデンで昼食・夕食を!



RESTAURANT **DANA GARDEN "PUB"**

欧風料理とステーキ
ダナ・ガーデン・パブ
 AM 11.00~AM 2.00まで
 日・祭日PM 5.00より
 三宮町3三宮ビル地下②1810



The
Cosmopolitan
 Valentine F. Morozoff

コスモポリタン
チョコレート・キャンデー

神戸本社 神戸市生田区三宮町1丁目170 電話 33-5304
 神戸直売店 神戸市生田区三宮町1丁目 電話 33-1217
 大阪堺筋店 大阪市東区淡路町2丁目 電話231-6979
 大阪心斎橋店 大阪南区安堂寺橋通4丁目 電話251-4182
 東京銀座店 東京都中央区銀座8丁目 電話571-2303
 東京新宿店 東京都新宿区角筈1丁目 電話352-2436
 新宿ステーションビル地下2階

東京有楽ビル店 東京都有楽町 有楽ビル 電話 213-2821
 東京国際ビル店 東京都丸の内 国際ビル 電話 212-3746

KOBEの
気楽な雰囲気が
楽しめる
CLUB 《落》

*



CLUB ふき

落



生田区下山手通2丁目 TEL 39-1515

ジャルダンはフランス語で
花園ということば
理屈ぬきに楽しい店
ジャルダンは
あなたのいこいの花園です

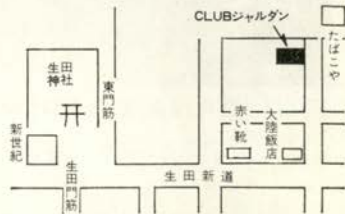


CLUB

ジャルダン

神戸市生田区中山手1丁目111

TEL 078 <33> 8 5 8 9



スナック
逆瀬川

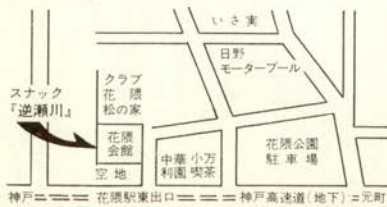
神戸市生田区北長狭通6 34-3098



情趣ゆたかな花隈に、ヤングマンからオールドマンまでが楽しめる落ち着いた雰囲気のスナックがある。花隈は「松の家」のすぐ南下、花隈会館1階にある“逆瀬川”がそれ。

クラシックな、ブラウンが基調で、レンガの壁にマントルピースをおいたどっしりとしたインテリア。幅のひろいカウンターはゆったりとして、スマートなセンスが光る。

今年の四月この店が開くまでサラリーマンだったという船瀬尚彦さんがマスター。「この仕事ははじめてなので、いろいろお客さまに教えていただいて勉強しなくては」とやる気充分。若々しい気持の良い店だ。常連になればキーボックスがおいであって利用できる。ビール 中300円。
営業時間 PM 5.00～AM 2.00



DRINKING

クラブ

幸

生田神社西チャイナタウン地下 39-3521



だれでも、「今日は少しはリラックスにやりたい」という時がある。「クラブ幸」はそんな時に要求に応じてくれる。生田神社の西門筋にチャイナタウンがある。ここのビル地下二階に、こじんまりした店「クラブ幸」がある。ママさんは、店とそっくりのこつまなんきん型美人の細谷幸代さん。

ここでは、まったく理屈抜きで楽しめる。お酒の好きなママにベランメエ調のオシメちゃんのコンビもおもしろく、すこし通えば呑む人には都合よく、ボルトのままでもおかしてくる。つまり、大きい店には出来ない行届いたサービスが期待できるということだ。カウンターにボックスが4つ程のさほど広くはない店内にはマイク設備もあり、大いに歌を楽しめる店である。1人3000円あれば大いに飲んで楽しく遊べる。

